

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 30 年度
1次評価日（主幹等）	31年3月31日
2次評価日（課長等）	31年3月31日

1 事業名	通園訓練施設まゆみ園管理事業			コード	51103	
2 担当部課	部等	健康福祉部	課等	子ども課	作成者	廣瀬 智子
3 事業概要	目的体系	基本目標	ともに支えあい、健やかに暮らせるまち			
		政策	子育て支援	施策	子育て支援の充実	
		予算科目	まゆみ園管理運営費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		設置条例				

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要（簡潔に）	心身の発達に特性のある児童とその保護者が通園し、遊びや生活の体験を通してできることを増やし、一人ひとりに合わせた療育支援を提供する。		
目的	対象者	就園前の乳幼児、保育園等通園児とその保護者	
	意図	子どもが健全に育成させる社会となるよう、地域における子育て支援の充実	

5 施設の管理運営状況		30年度指定管理料	円
施設における通常業務	心身の発達に支援を必要とする児童の機能訓練及び日常生活に必要な能力をえるための訓練を行う。また、保護者への家庭における訓練方法の指導、療育に関する相談支援を行う。		
事業の実施内容	<p>(30年度に施設で行った運営事業・自主事業など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○未就園児の母子療育訓練 集団療育、個別療育、個別懇談、地域療育支援（作業療法士による相談業務） 健康診断（岡谷市民病院小児科医）、言語訓練（岡谷市民病院言語聴覚士による訓練） ○保育園等通園児の集団療育訓練（ほっぷ・すてっぷ・じゃんぷクラス 年中・年少クラス、年長クラスに分かれ、小集団での療育訓練（運動・制作） 月2回 1クール8回 		
前年度の課題への対応	保育園等通園中の集団療育訓練を実施、また、私立幼稚園・私立保育園も含めた各保育園等へ巡回支援を行った。		

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象(ただし年間開設日数は入力) *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 施設稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	
年間開設日数（日）	219	244	243	240
1日の開設時間（時間）	6	6	6	6
年間利用可能時間（時間）	1,314	1,464	1,458	1,440
年間利用実績（時間）	1,314	1,464	1,458	
② 年間利用者数（人）	907	641	1,077	1,000
有料利用者数	0	0	0	0
無料利用者数	907	641	1,077	1,000
減免措置者数	0	0	0	0
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	4.1	2.6	4.4	4.2
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 直接事業費	6,835,104	7,346,613	7,553,210	7,722,000
経常経費	6,835,104	7,346,613	7,553,210	7,722,000
臨時的経費				
* 臨時的経費の説明				
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
② 人件費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
正規職員の人数(人)	0.25	0.25	0.25	0.25
③ 合計コスト(①+②)	8,835,104	9,346,613	9,553,210	9,722,000
前年度比		105.8%	102.2%	101.8%
財源内訳				
一般財源	8,835,104	9,346,613	9,553,210	9,722,000
特定財源	0	0	0	0
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	0	0	0	0
⑤ 年間減免措置額	0	0	0	0
⑥ 受益者負担割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦ 活動一単位あたりコスト	9,741	14,581	8,870	
前年度比		149.7%	60.8%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

標準

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。		0
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性＝施設の利用状況(項目6/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

高い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。	1	
1日あたり利用者数、件数	前年度比	168.7%
⑤ 施設使用料収入が増加した。	1	
施設使用料年間収入額	前年度比	-

●改善の内容(ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)
	一人ひとりの特性に合わせた療育を提供するため、支援環境の充実を図る必要がある。 発達支援施設の開設に向けた職員体制の整備。
改善方法	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	発達支援施設開設に向け、療育支援の充実、職員体制の整備を実施。
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
予定事業費	円	予定時期	
内容			

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	51103	通園訓練施設まゆみ園管理事業
-----	-------	----------------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	388,251		388,251	燃料費、光熱水費、修繕料
役務費	57,916		57,916	電話料、火災保険料
委託料	66,960		66,960	消防点検、自動ドア
使用料及び賃借料	25,320		25,320	テレビ受信料
負担金補助及び交付金	2,000		2,000	防火協会負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	540,447	0	540,447	

2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数			0.00人
合計	0	0	0円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	540,447	0	540,447

施設の運営コスト計算シート

事業名	51103	通園訓練施設まゆみ園管理事業
-----	-------	----------------

1 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
報酬給与費	2,398,800		2,398,800	嘱託園長報酬
共済費	953,102		953,102	嘱託、臨時共済費
賃金	3,145,500		3,145,500	臨時職員賃金
需用費	95,721		95,721	消耗品費
委託料	413,640		413,640	嘱託医等講師派遣委託
負担金補助及び交付金	6,000		6,000	研修会等負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	7,012,763	0	7,012,763	

2 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.25		0.25人
合計	2,000,000	0	2,000,000円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	9,012,763	0	9,012,763